

実践記録

学校/学年	小学校 / 6年	
教科等：単元名	総合的な学習の時間：情報モラルを知ろう	
キーワード	ネットではあなたを守るのはあなた自身の行動！	
情報モラル指導 モデルカリキュ ラム表における 目標	分類	情報社会の倫理 法の理解と遵守 安全への知恵 情報セキュリティ 公共的なネットワーク社会の構築
	大目標項目数字 大目標項目内容	d 情報社会の危険から身を守ると共に、不適切な情報に対応できる。
	中目標項目番号 中目標項目内容	d 3 - 1 予測される危険の内容がわかり、避ける。
授業会場	パソコン教室 普通教室 特別教室〔 〕 その他〔 〕	
学習の目標	インターネットの世界には自分を守ってくれる信頼できる大人はいないことを知り、むやみに個人情報や伝えたり、直接会う約束をしたりしないこと、心配なことがあったら親や先生に相談することに気をつけようとする。	
使用教材	教材名	事例で学ぶネットモラル 「ネット上で知り合った人との約束はきけん」
	製作者	広教
	入手先(URL等)	長野市情報モラルポータルサイト「事例で学ぶNetモラル」

展開案

	学習活動	指導 評価
導入	・インターネット上の双方向の情報交換の手段について知る。	・メール、ブログ、ツイッター、知恵袋などがあることを教える。
展開	・「ネット上で知り合った人との約束はきけん」をそれぞれ視聴する ・感想を出し合う。 ・ドリルをする。	・ネットからの情報だけでは、良い人か悪い人かの判断が難しいので、信頼できる大人に相談することが良いことを実感させる。 ネット上の情報に対する自分の判断の様子や正しい行動の仕方がわかったか。
おわり	・感想、わかったことを記入する。	・

授業の成果

- ・「相手が怖い人だった」という感想から、どんな怖さがあるのかを切り込んだ所、相手の怖さだけでなく、こちらの対応にも問題があることがわかり、理解を深めることができた。
- ・教材の内容が子どもに合っていたようで、場面の怖さをしっかりと感じる事ができたようである。

指導のポイント・留意点

- ・教材を視聴した後、感想から留意すべき点をほり下げることで、より深い理解につながる。